

会議録（１）

会議の名称	平成30年度第1回飯能市水道事業運営審議会	
開催日時	平成30年7月25日（水） 開会 午後1時25分 閉会 午後3時00分	
開催場所	飯能市役所本庁舎2階 入札室	
議長氏名	野田 裕康	
出席委員	野田 裕康、加藤 正幸、島田 利二、宮田 雅之、 佐野 イチ、宮崎 こずえ、馬場 定男、久保田 広志	
欠席委員	なし	
説明者の 職 氏 名	上下水道部長 町田 靖 水道業務課長 沢田 二三男 水道工務課長 野口 敏之 水道業務課主幹 綿貫 光行	
傍聴者の数	1人	
会議次第	別紙のとおり	
配布資料	資料1：平成29年度飯能市水道事業決算概要（案） 資料2：飯能市水道事業中期経営計画(平成28～32年度)の 事業評価について 資料3：飯能市水道事業の財政状況等の推移(平成20～29年度)	
事務局職員 職 氏 名	上下水道部長 町田 靖 水道業務課長 沢田 二三男 水道業務課主幹 綿貫 光行 水道業務課主査 細田 和穂 水道業務課主任 中島 昌子	水道工務課長 野口 敏之 水道工務課主幹 本橋 広司 水道工務課主幹 関根 健二 水道工務課主幹 真野 昌己

会議録（２）

議事の概要（経過）・決定事項

議事（１）会長及び副会長の互選について

（２）平成２９年度飯能市水道事業決算（案）の概要について

事務局から「資料１ 平成２９年度飯能市水道事業決算概要（案）」の説明後、質疑応答があった。

（３）飯能市水道事業中期経営計画（平成２８～３２年度）の事業評価について

事務局から「資料２ 飯能市水道事業中期経営計画（平成２８～３２年度）の事業評価」の説明後、質疑応答があった。

事務局から「資料３ 飯能市水道事業の財政状況等の推移（平成２０～２９年度）」の説明後、質疑応答があった。

（４）その他

事務局から次の説明を行ったが、質疑はなかった。

- ・審議会の日程（案）について
- ・報酬等の口座振込みについて

会議録(3)

	— 午後1時25分開始 —
水道業務課長	町田上下水道部長より委嘱状の交付をお願いいたします。
町田部長	<委嘱状の交付>
町田部長	<あいさつ>
各委員	<委員自己紹介>
各職員	<職員自己紹介>
	1 開 会
水道業務課長	それでは、ただ今から平成30年度第1回水道事業運営審議会を開会させていただきます。
	本審議会は公開を原則としておりますので、傍聴を許可してよろしいでしょうか。
全委員	<異議なしの声>
水道業務課長	それでは、本日は傍聴希望者が1名いらっしゃいますので、議事に入りましたら撮影、録音等にご遠慮いただくということで、ご案内いたします。
	<傍聴希望者入室>
	<資料確認>
	2 趣旨説明
水道業務課長	ここで水道事業運営審議会の役割等概要を説明させていただきます。
	・審議会条例について
	次に本日欠席の委員を報告させていただきます。
	本日の会議ですが、委員8人のうち、全委員の出席であり、委員の2分の1以上の出席となりますので、審議会条例第6条第2項の規定により会議は成立いたしますことを報告いたします。

	<p>それでは議事に入ります。 会長、副会長が選任されるまでの間、水道業務課長の沢田が議事を進行させていただきますのでよろしくお願いします。</p>
	<p>3 議事</p>
水道業務課長	<p>はじめに議題（１）会長、副会長の互選について、を議題とします。 本日は任期満了に伴う新委員による最初の審議会となりますので、会長・副会長の選任をお願いします。 会長につきましては、審議会条例第５条第１項により「審議会に会長、副会長を置き、委員の互選により定める。」となっております。 どなたか会長に立候補なされる方はいらっしゃいますでしょうか。</p>
全委員	<p><なしの声></p>
水道業務課長	<p>それでは、どなたかご推薦いただけますでしょうか。</p>
委員	<p>事務局（案）はございますか。</p>
水道業務課長	<p>水道事業運営審議会を４期経験され、知識豊富な駿河台大学経済経営学部教授の野田裕康委員がよろしいかと思えます。 それでは、野田委員に会長をお願いするという事で、ご異議ございませんでしょうか。</p>
全委員	<p><異議なしの声></p>
水道業務課長	<p>次に副会長の互選を行います。どなたか副会長に立候補される方はいらっしゃいますでしょうか。</p>
全委員	<p><なしの声></p>
水道業務課長	<p>いらっしゃいませんので、会長からご指名いただくことでよろしいでしょうか。</p>
全委員	<p><異議なしの声></p>
水道業務課長	<p>それでは、会長より指名をお願いします。</p>
野田会長	<p>それでは、指名をさせていただきます。今回、私は初めて審議会の会長に就任しました。助言をいただきたいことから、前副会長の馬場委員に引きつづき副会長をお願いしたいと思います。</p>

水道業務課長	馬場委員に副会長をお願いするということで、ご異議ございませんでしょうか。
全委員	<異議なしの声>
水道業務課長	それでは、馬場委員よろしく申し上げます。 それでは、野田、馬場両委員には正副会長席に移動していただきますようお願いいたします。 <正副会長席へ> それでは、正副会長よりごあいさつをいただきたいと存じます。よろしくようお願いいたします。
野田会長 馬場副会長	<あいさつ>
水道業務課長	ありがとうございました。 これより野田会長に議長をお願いします。
野田議長	議題（２）「平成２９年度飯能市水道事業決算（案）の概要について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。
水道業務課長 水道工務課長	「平成２９年度飯能市水道事業決算の概要（案）について」を説明。
野田議長	説明は以上です。何かご質問、ご意見等はございますか。
委員	１５頁の下段、当年度は４億円の借入を予定していましたが、一部工事の繰越しにより、３億８千万円を借り入れましたとあります。３０頁の企業債の概況では、財務省財務融資資金に４億円とあるので、２千万円は前年度の繰越金と考え、起債前に借りているので翌年度２千万円減らされたと考えてよろしいのでしょうか。
経理担当リーダー	前年度分と当年度分と言うことで、前年度分の２千万円を平成２９年度に借りた状況になっています。起債前借りで借りていますので平成２９年度に借り換えを行いまして、２千万円追加した状況となっています。
委員	昨年度も同じ状況ですか。
経理担当リーダー	はい、昨年度も同じ状況です。

委員	2年続けて工事を繰り越したことになりますか。理由は何ですか。
経理担当リーダー	2年続けて工事を繰り越しています。理由は、諸事情による工期の遅れになります。
委員	10頁の5繰延収益の寄付金に51億円程度ありますが、寄付金とはどのようなものですか。
経理担当リーダー	寄附金のところで51億円余りございますが、国庫補助金や県補助金といった、補助金の扱いになります。制度の見直しが平成26年度にあり、割り振って収益化する意味合いがありこちらに計上されております。
委員	19頁の職員に関する事項で、22人のうち技術職は何人いますか。
水道工務課長	7人になります。
委員	そのうち、水道法第12条で定める水道布設技術者の資格を持った方は何人いますか。
水道工務課長	2人います。
野田議長	他にありますか。 なければ、議題(3)「飯能市水道事業中期経営計画(平成28～32年度)の事業評価について」を議題とします。 事務局から説明をお願いします。
庶務・料金担当リーダー	「飯能市水道事業中期経営計画(平成28～32年度)の事業評価について」を説明。 「飯能市水道事業の財政状況等の推移(平成20～29年度)」を説明。
野田議長	説明は以上です。何かご質問、ご意見等はございますか。
委員	1頁、有収率が平成28年度より下がっていますが、これは新しくした水道管で漏水を防ぐよりも、老朽した管での漏水が多くなっている理解でよろしいでしょうか。
水道工務課長	今年の1月から2月にかけての大寒波による凍結漏水によるもので、山間地域において橋に添架されている給水管が破裂するなど多くの漏水が発生しました。この漏水により有収率が下がったものと

	<p>思われます。</p>
委員	<p>3頁の平成29年度配水管布設替工事の八幡町地内配水管布設工事336.1mは5千25万円を決算で支出していますが、昨年度320mで5千356万円だったので、320mの工事が336mに増えていますが、工事費が安くなった理由は何ですか。</p>
水道工務課長	<p>昨年度八幡町地内配水管布設工事の予算額としまして、320m5千356万8千円の計上をさせていただきましたが、詳細設計をしたところ、実際には5千25万2千円となり、工事によって予算額と違ってることがあります。</p>
委員	<p>計画期間における目標値において、(ア)施設利用率の浄水施設の稼働率ですが、予備力についてこれは水道施設設計指針ガイドラインで25%となっています。考慮してこの数値を決めていますか。</p>
部長	<p>指針を考慮してということですが、ここに掲載している66.4%は、今進めている浄水施設の再構築事業によって一部休止する施設もありますが、各浄水場の効率化をそれに基づく数値で載せています。</p>
委員	<p>(ウ)管路耐震化率は目標値25%ですが、耐震化の優先度は配水本管と家庭用の給水管(配水枝管)のどちらをターゲットとしていますか。</p>
工務計画担当 リーダー	<p>口径がφ75mm以上の配水管になります。</p>
委員	<p>市民満足度は、平成31年度で意識調査をするとのことですが、水道の満足とは水道の料金、味、安定性にしろ、どのような内容のアンケートになりますか。</p>
部長	<p>総合振興計画を作成する際、企画調整課で行ったものでございます。内容につきましては、料金を含め水道全体のものになります。</p>
委員	<p>数値は、前回の結果を基に設定していますか。</p>
部長	<p>そうなります。前回は38.5%で5%の上昇を見込んでいます。</p>
委員	<p>5頁の浄水施設等再構築事業は平成31年度以降斜線が入っていますが、事業がないということですか。</p>
部長	<p>はい、浄水施設等再構築事業は平成30年度で完成するよう進めています。</p>

委員	有収率や管の耐震化率、工事の記載はあるが、水道の広域化と言う取り組みについて大きな目標になると思います。その内容の記載がありません。どのように考えておりますか。
水道工務課長	飯能市水道事業中期経営計画（前期）のなかで、水道事業の統合化、広域化等について記載しております。平成23年11月に埼玉県水道広域化検討部会（第5ブロック）を設置し、定期的に検討部会を開催し情報の交換を行っております。
委員	7頁、コの官民連携推進事業について、漏水修理の委託を飯能市水道事業協同組合に全面委託してとあります。委託をするということは技術の継承が民に移り、二度と官に帰ってこないと思います。そういうものについては、職員が一緒になって取り組むことが必要だと感じました。【意見】 人材育成は研修をすることで知識の向上を図るようですが、実際水道事業は、研修だけでは技術の向上は難しく仕事を通して進めていくのが良いと思います。
水道工務課長	漏水の修理委託については、平成29年度から水道事業協同組合へ委託しております。平成29年度については職員と一緒に現場で作業を行っております。今後につきましても本管など職員が立ち会う必要があるときは、作業を一緒に行ってまいります。
野田議長	資料3について、何かご質問、ご意見等はございますか。
委員	(11)当年度純利益のグラフ図は、レイアウトを変えた方が良いと思います。図中に年度が入っています。【意見】
委員	(3)(4)配水量・有収水量で総配水量と有収水量の差は何ですか。
水道工務課長	配水量は浄水場から配水した量で、有収水量はメーターで料金となった量です。この差は主に漏水によるものです。
野田議長	他にございますか。
委員	<なしの声>
野田議長	議題（4）その他に移ります。何かございますか。
部長	文化新聞等でご承知のことと存じます。有間ダムの貯水状況でございしますが、夏期制限貯水は7月に入りましてほとんど雨が降っていない状況です。本日9時現在の貯水率ですが、夏期制限貯水量は満水時の40%で、それに対する59.4%満水時からみますと、

	<p>23. 7%という状況でございます。今後の水不足が心配で本市におきましては、高温の続く状況ですがホームページ等で市民の皆さんに節水のお願いをしていきたいと考えております。ホームページについては既に掲載済みでございます。ダムの水位につきましては今後の天候に大きく左右されます。天気予報によりますと週末には台風12号の接近と予報が出ております。今後の天気予報、貯水状況に注意しまして市民の皆さんへ節水の呼びかけなど、安定給水に努めてまいりたいと考えております。</p>
庶務・料金担当 リーダー	<p>審議会の日程（案）について 本日と年明けの1月下旬の2回の開催予定【提案】</p>
野田議長	<p>事務局から提案がございました。この日程でよろしいでしょうか。</p>
委員	<p><異議なしの声></p>
野田議長	<p>他にございますか。</p>
庶務・料金担当 リーダー	<p>報酬等の口座振込みについて【お願い】</p>
野田議長	<p>他にございますか。</p>
委員	<p><なしの声></p>
野田議長	<p>それでは、以上をもちまして本日の議事を全て終了しました。これをもちまして、議長の職を解かせていただきます。</p>
	<p>3 閉会</p>
水道業務課長	<p>野田会長におかれましては、議長の職お疲れ様でした。閉会を副会長の馬場委員よりお願いします。</p>
馬場副会長	<p>閉会のことば</p>
	<p>— 午後3時終了 —</p>

議事の内容・概要を記載し、相違ないことを証するためにここに署名します。

平成30年8月3日

会長氏名

野田裕康